実施期間
【10／27～11／7】

札幌らしい特色ある学校教育
おっほんシート

札幌市立平岡緑中学校

読書活動の取組

読書センターとしての機能

◆図書局員によるおすすめ本コーナー
図書館に入ってすぐの一番目立つ場所に、時期ごとにテーマを変えた「おすすめの本」コーナーを設置している。

◆図書局員によるライブラリーレポート（図書館だより）での新着本の紹介
「おすすめ本」コーナーの奥に、新着本のコーナーを設定している。

◆特設コーナー
生徒が国語科の授業で制作した「本を紹介する帯」を本につけた状態で、実際に本を紹介した。

学習センターとしての機能

◆授業に役立つコーナー
辞典をはじめ、学習に役立つおすすめ本や進学に関する情報誌を、常設で置いている。

◆１年生「国語科・本を紹介する帯作り」
（主な活動）
- 帯を作る本を選ぶ
- キャッチコピー、構成を考える
- 帯の色を選ぶ
- 帯を作る
- 作った帯をグループごとに交流する

☆ 選書やグループ交流などの活動を通して、いろいろなジャンルの本に興味・関心が広がった。

情報センターとしての機能

◆新聞コーナーを新設
今年度から、朝日新聞と読売新聞のコーナーを設置した。当日と前日の朝刊を読むことができるようになっている。
※ 北海道新聞は、Chromebook を利用し、「どうしん まな bell（べる）」で読むことができる。

◆１年生「図書館オリエンテーション」
国語科の授業において、図書館の利用方法や館内のきまりを学習した後、ワークシートを使って各自が「気になる本リスト」を作成した。
☆ NDC の０～９の分類ごとに、気になる本を選ぶ活動を通して、分類番号のもつテーマや内容の定着を図ることができた。
※ NDC とは、「日本十進分類法（Nippon Decimal Classification）」の略で、日本の図書館で図書を内容によって整理・分類するための体系である。